

再評価結果（平成16年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・防災課
担当課長名：中島 威夫

事業名	一般国道438号 <small>もりとう</small> 森遠拡幅	事業区分	一般国道	事業主体	徳島県	
起終点	徳島県美馬郡木屋平村竹尾 徳島県美馬郡木屋平村寺内	延長	4.4 km			
<p>事業概要：国道438号は、徳島市を起点とし香川県坂出市に至る、県中央の山間部を横断する主要な幹線道路であり、当該工区において唯一の生活道路であるにも関わらず、険しい地形条件から線形が悪く、幅員狭小となっているため、交通の隘路となっている。また、落石の危険箇所が多く、異常気象時の事前通行規制区間となっており、幹線道路としての機能並びに安全性の確保が十分でなく、地域の活性化を図るうえで妨げになっている。</p> <p>当該事業により、交通隘路の解消を図り、安全な通行を確保するばかりでなく、剣山国定公園へのアクセスの向上を図り、地域の振興に大きく寄与する。</p>						
S60年度事業化		H一年度都市計画決定 (H一年度変更)		S60年度用地着手		
				S61年度工事着手		
全体事業費	81億円		事業進捗率	84%		
計画交通量	1,500台/日		供用済延長	2.9 km		
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体)	1.5		総費用 (事業)/ (事業全体)	16/110億円	
	(限事業)	3.0		事業費	14/105億円	
				維持管理費	2/5億円	
				総便益 (限事業)/ (事業全体)	48/166億円	
				走行時間短縮便益	47/163億円	
				走行費用減少便益	1/4億円	
				交通事故減少便益	0/0億円	
<p>事業の効果等</p> <ul style="list-style-type: none"> 物流効率化の支援（農林水産品の流通の利便性が向上） 個性ある地域の形成（主要な観光地へのアクセス向上） <p style="text-align: right;">他7項目に該当</p>						

関係する地方公共団体等の意見
 当該区間は、幅員狭小で線形も悪く、円滑で安全な通行の支障となっていることから、木屋平村他8市町村が加盟する「国道438・439号並びに主要地方道山城東祖谷山線改良促進期成同盟会」により平成15年11月10日に早期整備を求める要望があった。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等
 当該工区は、異常気象時通行制限区間であり、年間に数日通行が寸断される。

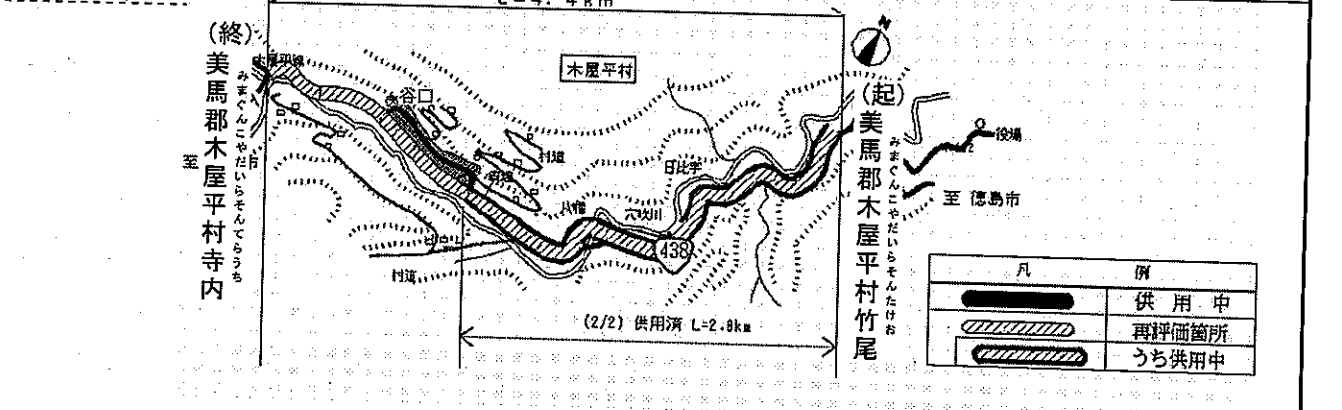
事業の進捗状況、残事業の内容等
 一部において用地補償協議が難航し、工事の着手に時間を要したが、現在2.9 kmの部分供用している。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等
 現在は順調に進捗しており、早期供用を図る。

施設の構造や工法の変更等
 一部の擁壁工を軽量盛土工法に変更することにより、工期の短縮を図っている。

対応方針：事業継続

対応方針決定の理由
 以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。